



Mountain Mania

伝統的な春祭り

勝山市国際交流員
スティーブン・シュローダー

メイデーと言えば、皆さん何が頭に思い浮かびますか？おそらく、労働者の日と思われるかたが多いのではないのでしょうか。そもそも5月1日がメイデー、つまり労働者の日と日本や諸外国で広く認識されるようになったのは、1886年アメリカで8時間労働制を要求する大規模なデモが行われたことから始まったそうです。

しかし、元来メイデーとは5月祭と呼ばれるお祝いなのだそうです。だからヨーロッパ諸国では、メイデーは労働者の日というよりも、5月祭として親しまれているようです。特にイギリスの田舎地方では、メイデーが陽気に騒ぐ祭りだということです。そこで、勝山高校でALTとして働いている、イギリス出身のアバリン・ビーアさんに数百年以上の伝統を有するふるさとのメイデーについて、インタビューさせていただきました。

アバリンさんによると、メイデーは5月の女神をお祝いする日です。その始まりはキリスト歴よりも古いようで、ケルト族の風習の流れを汲んでいるようです。5

月になると、花々が咲き乱れ、穀物が成長し始め、全ての生命が活動をし始めます。それをお祝いするお祭りがメイデーだそうです。

アバリンさんのふるさとのメイデーには、未婚の女性からメイクィーンが選ばれます。大昔にはその選ばれたメイクィーンが、夏の神々や豊穡の神々に奉納として火あぶりにされていたという恐い伝説もあるそうです。でも現代のメイクィーンは、祭りの象徴のような役だけです。祭りの日には、メイクィーンが多彩な花で飾られたかごに乗り、大きなパレードが村の中を回ります。そしてメイポールという柱を立てて、柱の上からリボンをぶら下げ、そのリボンを持って、メイポールの周りで女の子が踊るそうです。すると、そのリボンが重なり、まるで機織で作る布のようにきれいな模様を描かれていきます。そのあとは大きな宴会があり、村人がお酒を飲んだり踊ったりして春の訪れを祝います。

日本と同じように、アメリカにもこのような5月祭はないのですが、アバリンさんの話を聞いて、私としても見に行きたくなってきました！



「役割」を持ちましょう
家族の一員としての
感謝の気持ちを育てる
例えば、小学生が「玄関掃除をする」という役割を持ったとします。風邪や学校行事などで掃除ができない場合もあります。母親が代わって掃除をした場合、おそらく子どもの方から「お母さん、ありがとう。」という感謝の言葉が返ってくるだろうと思います。ところが、玄関掃除が大人の役割（仕事）である場合には、子どもは都合のついた時だけ、手伝うことになりません。時間をやりくりして玄関掃除をしようという気持ちはあまり起きないだろうと思います。手伝ったときだけ、大人の方から「ありがとう」という言

大人 次世代育成のために、今こそ行動を！ の背中の人づくり

勝山市では、「地域で、子どもたちを活かし、正そう」を合い言葉に、青少年の健全育成を進めています。そこで、「大人の背中での指導」によって、次世代育成を図りたいと願い、各地区の次世代育成委員会の代表のご協力のもと、「行動目標」を作成しました。今号から、この「行動目標」について、皆さんに分かりやすく紹介いたします。

家庭はみんなでつくるもの

家庭を守るには多くの仕事があります。それを家族全員で役割を持って取り組むことには大きな意義があります。ただし、相手が助けを必要としている場合に手伝うのは、家族としては当然のことでしょう。また、手伝いでも役割でも「ありがとう」の一言は添えたいものです。

家族の中で感謝の言葉が行き交うことで、「コミュニケーション」も生まれ、そのことが、家族の居場所づくりに役立ちます。そして、働くことの大切さや仕事の苦労が分かり、感謝の気持ちも湧いてくるものと考えられています。

また、家族全員がそれぞれに合わせた役割を持って、子どもにも家族の一員としての自覚が生まれるものと考えています。

見えています あなたの姿 子や孫が

問 学校教育課 ☎ 88・8112

安心して子育てのできるまちを目指して 子育て支援センターにようこそ！

勝山市地域子育て支援センターは、地域子育て支援の拠点として、子育て中の悩みや育児ストレスの解消・友達づくりの場にと、いろいろな事業をすすめています。

たくさんのお会いの中で、楽しいふれあいの場になりますよう、皆様のご利用をお待ちしています。



カンガルーのおへや

月曜日～金曜日(平日)
午前9時30分～午後3時30分

子どもたちが楽しく遊び、親同士が交流を広げていくおへやです。子育てに関する情報を交換しながら、楽しく子育てしましょう。



カンガルーた・い・む (親子あそび)

季節の行事をみんなで楽しみ、自然の移り変わりを見つめて、心身ともにリフレッシュしましょう。

問 勝山市地域子育て支援センター
開設時間 月～金曜日
午前9時30分～午後3時30分
ところ 勝山市本町1丁目9-4
TEL・FAX 87・3830
E-mail: siensenta@city.katsuyama.fukui.jp

子育て相談の日

毎週金曜日は子育て相談の日。お気軽に声をかけてください。

電話・メール・育児相談

月曜日～金曜日
子育てについて、気になることや心配に思っていることなど、何でもお気軽にご相談ください。

育児講座&子育てマイスター

専門の先生のお話を聞いたり、お母さんたちと情報を交換して子育ての輪を広げましょう。

絵本の読み聞かせ

毎月第2火曜日。おはなしが大好きになるといいね。



保育園・幼稚園体験

保育園、幼稚園はどんなかな？みんなで一緒に行ってみましょう。

とびだせカンガルー (森のふしぎ体験)

月1回程度かつやま恐竜の森に出かけて自然散策をします。いろいろな発見や感動を体験しましょう。



子育てひろば(出前保育)

公民館や保育園に出向き、身体計測や保健・育児相談、ふれあい遊びなどを行います。

太極拳&親子ふれあいたいむ

毎月第4木曜日は、お母さんのリフレッシュたいむ。みんなで身体を動かしましょう。

利用者の声

山内 弥生さん(30) 鹿谷町杉保

心華ちゃん(4か月)

支援センターは天気のいい日によく来ます。子どもがいっぱい遊べて、よく昼寝をしてくれますし、先生も良くしてくれるので、子どもも「先生のところ行く。」と言っています。保育園だと地域が限られてしましますが、ここだと地域を越えてお母さん同士が友達になれて、情報交換もできるし、自分も楽しんでいます。



酒井 直美さん(34) 元町2
奏人くん(2)



家が近いことと、2人で家にいるより先生やお友だち、他のお母さんと一緒にいる方が楽しいので、ほぼ毎日来ます。1年半ほど前から通っていますが、行事もたくさんあって、子どもも刺激を受けているようだし、思った以上に楽しいです。晴れたら園庭で、雨の日はホールでと、遊ぶスペースもあるの、子どもも行きたくていて、たいへんありがたいですね。